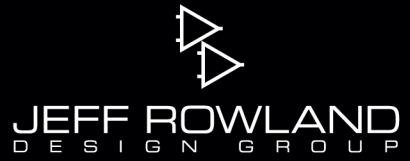


Model 125

Stereo Power Amplifier



Model 125 Stereo Power Amplifier
写真は「Capri S2プリアンプ」との組み合わせ例です。

ジェフ・ロウランド・デザイン・ループは、アンプメーカーとして音楽制作者の意図を最大限に尊重する、そして聴き手の感性を高め、音楽に没頭できる製品を発表してきた。音楽鑑賞と再生に対する情熱、知識と経験、忍耐と努力、そして創造力とがひとつになってアンプ設計デザイナーをインスピライした時に、歴史に残るデザインが生まれるのである。

第一号機の「モデル7」から現在に至るまで、その製作、設計コンセプトは、30年間一貫して維持している。オーディオ機器の設計製造でも、技術進歩の恩恵を最大限に享受すべきである。ノイズレベルをより深く掘り下げて、今までノイズに埋もれて聴こえなかった微弱音を生き返らせ、音楽演奏の広大なダイナミックレンジを再現して生命を吹き込む……。それは感動的な音楽再生を求めて日々たゆみない努力をなさっているオーディオファイルへのひとつの回答となり得るものでなければならない。ジェフ・ロウランドは妥協を許さない設計思想、入手可能な最高品質の素材を駆使することで存在感を示し、高い信頼と評価をいただけてきた。

「モデル125-S」の開発においてもこの姿勢はそのまま堅持されている。お求めやすい価格を目指し、パツ性能の妥協はいっさい行わずに、最適の材料を厳選し設計した。製造過程でも簡便な方法でコストカットをせずに、ジェフ・ロウランドとそのグループが全力を注いで仕上げたアンプが「モデル125-S」である。

上級機「モデル525」やプリアンプ「コーラス」などと全く同様に、6061航空機グレード・ハードアルミニウム・ブロックから削り出した一体型シャーシを採用した。ジェフ・ロウランドが他に先駆けて開発した、コスト無視とも言える切削加工アルミブロック構造。シャーシ共振を限りなくゼロに近づけ、各ステージ間の干渉を防ぐことが出来た。質量やルックスのためでは決してなく、純粋に音質を考慮した上で究極のシャーシ構造。共振による付帯ノイズが増幅されないため、非常に低いノイズフロアレベルと広いダイナミックレンジを得ることが出来る。

Model 125

大切な音楽信号を細大漏らさずに取り入れる大切なインプットステージは、入力トランジスタのメリットを生かしたユニークな回路。増幅回路に飛び込む電磁波ノイズ成分をこのインプットステージとシャーシ構造でシャットアウトし、混変調ひずみを極限にまで抑える。それによって、静謐な背景に浮かび上がる音楽信号だけを増幅することが出来るのである。さらに、この回路によってプリアンプなどの送り出し機器とのインピーダンスや位相が最適条件で整合される。

ソースの音楽信号はあたかも水が砂に染み込むが如くアンプに注がれ、そのまま増幅されてスピーカーに送られる。(入力端子はXLRバランスタイプのみだがシングルエンドプリアンプからの入力はオプションでRCA-XLRアダプターを用意)。

増幅素子はデンマークで開発されたアイスパワーの最新版を使用した。この素子は第五世代の幅素子と呼ぶことが出来る。真空管、バイポーラトランジスター、FET、パワー ICといった、今までの増幅素子の発展段階において、次の世代を担う先進的な素子だ。ノイズレベルの低さとダイナミックレンジの広さ、正確でハイスピードなトランジエント特性と混変調ひずみの少なさ等、パワーアンプにとって理想的な素子といえる。

非共振シャーシ構造とのシナジー効果で、この素子の特質を極限まで生かし、音楽に生命を吹き込むパワーアンプになった。

加えて、低域から高域まで滑らかな音のつながりと、芳醇な倍音成分の再生能力によって、音楽はスムーズに表現される。中域、高域でのクリアさがとてもすばらしくしかも豊か、そして、低域のハイスピードレスポンスとともに十分なスピーカードライブ能力が備わっている。

「モデル125」は、リアパネルスイッチによって、ブリッジ接続し、スピーカーターミナルからの結線を変更するだけで、モノーラルアンプとなり、出力は500Wと、強力なアンプに変身する。

何もない静かな空間から立ち上がる音楽をピアニッシモレベルでも精緻に再現。「音楽再生の根源的要素はディテール表現にこそ宿る」というジェフ・ロウランドの設計哲学を実証したのだった。音と音の間にあら無音部分をいかに静かに表現することによって、ノイズに埋もれていた音は、あたかも霧が晴れて見通しの良くなった風景を見るが如くリストナーの耳に届く。

優れた素材を感性と知性でまとめ上げる。最先端技術により、ハイスピード回路と非共振シャーシを制作し、大切な機能部分を宝石箱に入れるような気持ちで組み上げていく。全ての要素が有機的に結合し、作動する。そこに広大無辺な音の世界が浮かび上がる。音楽家とリスナーを一体化し、より多くの方々と心の底から音楽の楽しさ、美しさを分かち合いたい、というジェフ・ロウランドの希望が新たな第一歩を踏み出した。



Specification

最大出力 :	125 W @ 8Ω 連続 RMS / 250 W@ 4Ω 連続 RMS 500 W @ 8Ω 連続 RMS BTL (ブリッジモード)
周波数特性 :	5 Hz - 130 kHz, -3 dB
ダイナミックレンジ :	112 dB (ステレオモード), 121 dB (BTL モード)
ノイズレベル :	80 μV - weighted
入力インピーダンス :	40 kΩ
THD + ノイズ :	0.008 % @ 1 kHz
ダンピングファクター :	1000 @ 1 kHz 以上
ゲイン :	28 dB (アンバランス), 34 dB (バランス)
絶対位相 :	(XLR pin 2 hot)
入力端子 :	1ペア バランス (XLR)
出力端子 :	1ペア (CE 認可 6mm スピーカー Y 端子クランプタイプ)
消費電力 :	14 W (アイドリング時) 0.5 W 以下 (スタンバイ時)
質量 :	4.7 kg
外寸 :	348 mm (W) × 68 mm (H) × 190 mm (D)

株式会社 太陽インターナショナル

〒103-0027 東京都中央区日本橋 2-12-9 日本橋グレイス1F

Tel: 03-6225-2777 Fax: 03-6225-2778

Website URL: <http://www.taiyo-international.com>

このカタログに記載の仕様、規格、および外観などは改善のため予告なく変更することがあります。

また、図版の色彩は印刷インキや撮影条件などにより、実際の色と異なる場合がございます。予めご承知ください。